

排出権取引などでブラジルの発展に寄与した奥正之三井住友銀行頭取に“100周年記念叙勲”

ブラジル連邦政府はブラジル日本人移民100周年を記念して日伯の外交面、経済面、文化面における相互関係強化、地域社会への貢献、在日ブラジル人への支援に貢献したと認められる人に対する“100周年記念叙勲”が6月18日午前11時からルーラ大統領並びに皇太子殿下列席の元、日伯双方において150人に授与、今年、開設50年を迎えるブラジル三井住友銀行を聖市に抱える、三井住友銀行の奥正之頭取は、1950年代からブラジル経済と社会の発展に金融機関として長く貢献し、更に近年の地球温暖化問題に関して環境ビジネスをいち早く開始、ブラジルの排出権を日本市場へ紹介、供給するなど、ブラジルの持続可能な発展に寄与していることが高く評価され、邦銀メガバンク・トップの叙勲は奥正之氏が唯一であった。